

# 取扱説明書

## リアスイングアーム交換方法 (各種スイングアーム対応内容)

適合車

モンキー・ゴリラ  
(6・12V車)



### □特長

当説明書は一般的なモンキーリアスイングアームの交換方法です。  
スイングアームの交換を行うことで、10インチホイール等の装着(セット内容による)が可能になります。  
ロングスイングアームの特性は走行安定性能を高め、またスタイリングの変化を味わえます。

### □取り付け時の注意

作業に伴い車体を浮かすため、安定感のあるスタンドやジャッキをご準備ください。説明書に使われている製品(画像のパーツ)は実際の製品と異なる場合がありますが、取り付け要領は同じです。取り付けの際、純正パーツを再利用するため、紛失しないよう、ご注意ください。

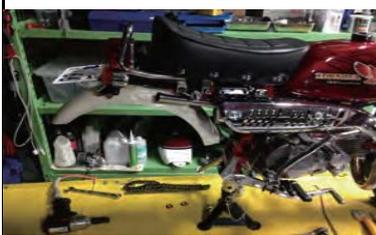
\*ワイドスイングアームと記載がない製品については、ホイール幅3.75Jまで対応します。

### ステップ1



安定感のある場所で後輪をジャッキアップします。この時、バイクが倒れないことを確認します。  
スイングアーム、ホイールをフレームから取り外します。エンジン下、もしくはステップ下にジャッキをセットします。  
作業中、力を入れてボルトを緩めたり、締め付けると車体が傾き、倒れる可能性がありますので、ステップ2からの作業は慎重に行ってください。

### ステップ2



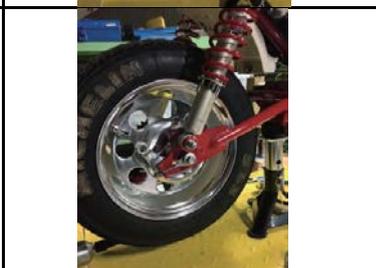
新しいスイングアームをフレームにセットします。ボルトは右ステップ側から通します。スイングアームのシャフトにグリスを薄く塗ります。スイングアームのピボットナットの締め付けトルクは4.5kg/m前後です。\*スイングアームによってストンプスイッチステーとスイングアームが干渉する場合、ラジオペンチで曲げてください。スイングアームによっては取り付け部がフレーム幅より狭い場合があります。その場合はフレームを削るか、もしくはカラーの圧入ポジションを調整します。

### ステップ3



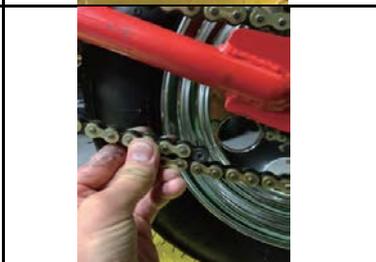
リアショックを取り付けます。リアショック上側はショック内側にM10平ワッシャー大を2ヶ使用、ショック外側は1ヶ使用します。下側はM10平ワッシャーをショックの内側、外側に各1ヶ使用します。下側のM10平ワッシャーは上側のM10平ワッシャー径よりも一回り小さいサイズです。袋ナットの締め付けトルクは2.5~4.0kg/mです。\*各M10平ワッシャーは取り外した純正部品を再利用します。

### ステップ4



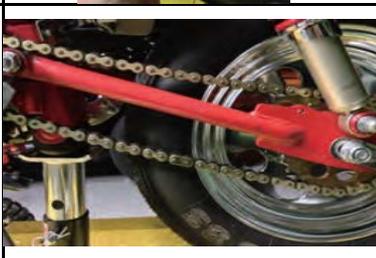
リアホイールをスイングアームへ取り付けます。先にロングボルトの表面に満遍なくグリスを薄く塗ります。  
取り付け順は次の通りです。  
アクスルシャフト→チェーンアジャスター→右スイングアーム→ドラムブレーキバネ→リアハブ→左サイドカラー→スイングアーム→チェーンアジャスター→ナット  
\*左サイドカラーは太い側がスイングアーム裏面と当たるように取り付けます。この時点ではナットは仮止め状態です(後にチェーン調整のため)。

### ステップ5



チェーンをF、Rスプロケットへ引っかけます。リンク数はご購入のスイングアーム長により異なります。まずチェーンアジャスターの移動範囲内(約50mm前後の範囲があります)でホイールをエンジン側に引き寄せます。  
チェーンアジャスター後ろのナットを右回りに回転させ、チェーンの垂みを減らします。アクスルシャフトの移動範囲の位置が長穴のほぼ中央になるようにし、カットするチェーンコマを決定します。

### ステップ6



チェーンカットは専用切断工具の使用を推奨します。チェーンを必要な長さにカットした後、付属のジョイントリンクでチェーンをつなぎます。ジョイントリンクの方向に注意してください。チェーンのジョイントリンクはホイール回転方向に対して正しくクリップ留めされていることを確認します。ジョイントリンクは平ロベンチを使うか、専用工具をご使用ください。\*クリップの取り付け後、両手でチェーンをねじるようにして動かし、ジョイントリンクが外れないことを再確認します。

リアスイングアーム交換方法 (各種リアスイングアーム対応内容)		適合車	モンキー・ゴリラ (6・12V車)	
ステップ7		チェーンアジャスターを緩め、チェーンの張り調整を行います。チェーンは上と下に引っ張り10～20mmほど遊びがある状態になるよう、チェーンアジャスター後ろのナットを回転させ調整します。スイングアームによってはアジャスター左右に目盛りがあります。張り調整が完了したら、アクスルシャフトのナットを締め上げます。締め付けトルクは3.5～5.0kg/mです。アクスルナット締め付け後、もう一度、アジャスターナットの増し締めを行います。		
ステップ8		リアブレーキペダルの調整を行います。ブレーキペダルの踏み込み時の遊びは10～20mmになるようセットします。調整方法はブレーキロッド後方にあるアジャスターナットを左右回転方向に動かします。ストップランプスイッチはブレーキペダル踏み込み量が沈み込み量10mm地点から点灯するようにアジャスターナットで調整します。*同時にホイールを素手で回転させ、ブレーキシューとドラムパネルが擦れて、抵抗が発生していないことを確認します。		
<input type="checkbox"/> 交換が必要な部品 スイングアーム交換に伴い、リアショック長、チェーン長の変更が必要となります。必要な部品も別途ご準備ください。				
<input type="checkbox"/> モンキー・ゴリラ車体の純正スプロケットとチェーンの長さについて 以下の表はスイングアーム交換時の参考条件としてご覧ください。 *車種、及びフレームNo. 共にご確認ください。中古車、カスタム車の場合は下記表の記載と異なる場合があります。取り付けされる現車のご確認をお勧めします。				
タイプ	フレームNo.	フロント 歯数	リヤ歯数	チェーンリンク数
6Vモンキー 遠心クラッチ3速	Z50J-1300017～1510400	12	37	76
6Vモンキー マニュアル クラッチ4速	Z50J-1372989～1510400	12	31	72
6Vゴリラ マニュアル クラッチ4速	Z50J-1300027～1632462	12	31	72
12Vモンキー、ゴリラ マニュアル クラッチ4速	Z50J-2000001 AB27-1000001	13	31	74
モンキーBAJA マニュアル クラッチ4速	Z50J-1700001	13	31	72
<input type="checkbox"/> リアスプロケットの表、裏面の見分け方 フロント側スプロケットが12Tの場合はリアスプロケット凹面をハブ側へ向け取り付けます。 フロント側スプロケットが13Tの場合はリアスプロケット凹面をスイングアーム側へ向け取り付けます。 *スプロケットの凹面は約1.5mmの段差です。				
 注意事項	走行中にネジが緩まないよう、必ずネジの増締めを行ってください。スイングアームが破損したり、経年劣化した場合や安全性に問題が発生した場合は、速やかに交換してください。また周辺部品のネジの締め忘れにご注意ください。			
<input type="checkbox"/> 発売元 MINIMOTO 長野県茅野市宮川7495 電話0266-75-5770/FAX0266-75-5440		<input type="checkbox"/> 製品に関するお問い合わせ、詳細について メールアドレス sales@minimoto.jp 当社サイト <a href="http://minimoto.jp/index.php">http://minimoto.jp/index.php</a>		
メモ欄				
2/2ページ (2017.6)				